

病害虫防除技術情報第 5 号

平成 26 年 6 月 17 日

三重県病害虫防除所

斑点米カメムシ類の増加を防ぐため、圃場周辺の除草に努めましょう

1. 対象作物: イネ

2. 対象病害虫名: 斑点米カメムシ類(ホソハリカメムシ、クモヘリカメムシ、シラホシカメムシ類、アカスジカメ、ミナミアオカメムシ)

3. 発生状況: やや多い

(1) 巡回調査(6 月第 2 週)における、畦畔イネ科雑草の 20 回振すくい取り調査では、斑点米カメムシ類成幼虫の発生地点率 68.4%(平成 50.5%)、すくい取り虫数 4.3 頭(平成 2.8 頭)と、平年に比べてやや多い状況です(表)。

(2) 特に、今年はミナミアオカメムシの成幼虫が散見されています(表)。また、コムギ巡回調査圃場(5 月第 5 週)では、昨年ダイズで多発した地域を中心に、広い範囲で成虫の発生が確認されており、注意が必要です。

表 圃場周辺のイネ科雑草における、斑点米カメムシ類の発生状況(2014年6月^a)

| 調査年 | 調査地点数 | 斑点米カメムシ類 合計 | | 主な虫種 | | | | | | | |
|------------------|-------|-------------|-------|-------------|-------|--------------|-------|------------|-------|--------------|-------|
| | | | | ホソハリカメムシ成幼虫 | | シラホシカメムシ類成幼虫 | | アカスジカメムシ成虫 | | ミナミアオカメムシ成幼虫 | |
| | | 発生地点率(%) | 虫数(頭) | 発生地点率(%) | 虫数(頭) | 発生地点率(%) | 虫数(頭) | 発生地点率(%) | 虫数(頭) | 発生地点率(%) | 虫数(頭) |
| 2014年 | 158 | 68.4 | 4.3 | 5.1 | 0.1 | 9.5 | 0.2 | 55.1 | 3.4 | 2.5 | 0.03 |
| 平年値 ^b | — | 50.5 | 2.8 | 10.6 | 0.2 | 5.4 | 0.1 | 41.3 | 2.4 | 0.3 | 0.003 |

^a 畦畔、のり面、休耕地のイネ科雑草における、20回振すくい取りによる調査。^b 5年平均(2009~2013年)

4. 防除上の注意事項

(1) 出穂期まではイネ科雑草の穂を餌として増殖します。周辺雑草の除草を徹底してください。

(2) 水田内の雑草も増殖源となりますので、早めに除草してください。

(3) 除草作業は出穂 10 日前までに実施してください。出穂直前の除草は、斑点米カメムシ類を水田内へ追い込み、被害が助長されるので避けてください。

(4) 地域一斉に除草作業を行うと、斑点米カメムシ類の避難場所がなくなるので効果が高いです。

農薬はラベルの表示を確認して、正しく使用してください。